

財務諸表(連結)

連結貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	当期 (2014年8月31日現在)	前期 (2013年8月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	2,821,248	2,566,485
固定資産	811,136	806,544
資産合計	3,662,165	3,373,030
(負債の部)		
流動負債	1,070,610	914,459
固定負債	521,076	631,952
負債合計	1,591,686	1,546,411
(純資産の部)		
株主資本	2,059,038	1,803,413
新株予約権	11,440	23,206
純資産合計	2,070,478	1,826,619
負債・純資産合計	3,662,165	3,373,030

連結損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	当期 (2013年9月1日から 2014年8月31日まで)	前期 (2012年9月1日から 2013年8月31日まで)
売上高	2,482,289	2,445,373
売上原価	837,417	795,518
売上総利益	1,644,872	1,649,854
販売費及び一般管理費	999,013	960,347
営業利益	645,858	689,507
営業外収益	9,681	10,894
営業外費用	22,454	10,917
経常利益	633,085	689,483
特別利益	540	20,435
特別損失	28,974	37,299
税金等調整前当期純利益	604,651	672,619
法人税、住民税及び事業税	283,634	273,888
法人税等調整額	△ 6,457	193
少数株主損益調整前当期純利益	327,474	398,537
当期純利益	327,474	398,537

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

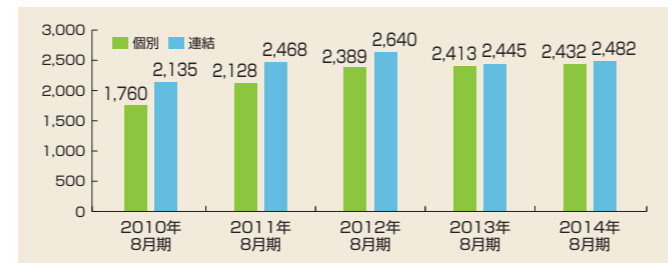
(単位:千円)

科目	当期 (2013年9月1日から 2014年8月31日まで)	前期 (2012年9月1日から 2013年8月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	520,139	359,968
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 61,860	△ 236,775
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 60,086	207,328
現金及び現金同等物に係る換算差額	127	305
現金及び現金同等物の増減額	398,319	330,827
現金及び現金同等物の期首残高	1,713,602	1,382,775
現金及び現金同等物の期末残高	2,119,788	1,713,602

財務ハイライト

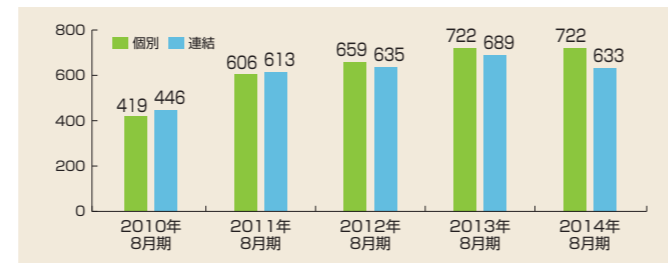
売上高

(単位:百万円)



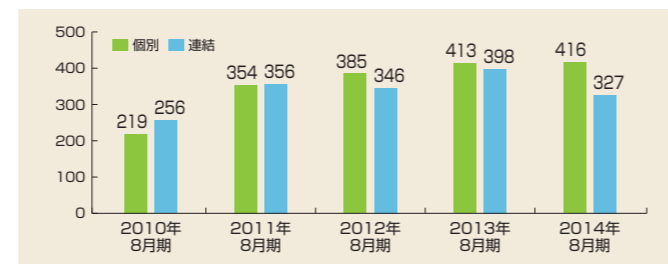
経常利益

(単位:百万円)



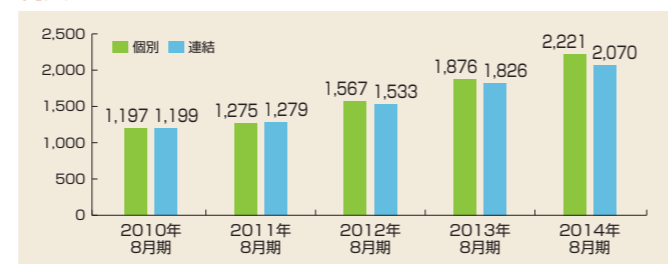
当期純利益

(単位:百万円)



純資産

(単位:百万円)



会社概要 (2014年8月31日現在)

商号 株式会社メディア工房
 所在地 〒107-0052 東京都港区赤坂4-2-6 住友不動産新赤坂ビル12階
 TEL: 03-5549-1804 FAX: 03-3586-4480
 設立 1997年10月
 資本金 451百万円
 事業内容 デジタルコンテンツの制作、配信事業
 eコマース等による物販事業
 従業員数 156名(連結)

株式の状況 (2014年8月31日現在)

発行可能株式総数	22,600,000株																					
発行済株式の総数	5,650,000株																					
株主数	3,526名																					
所有者別株式分布状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>株数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人-その他</td> <td>4,941,959株</td> <td>87.47%</td> </tr> <tr> <td>金融機関(証券会社を除く)</td> <td>52,700株</td> <td>0.93%</td> </tr> <tr> <td>その他国内法人</td> <td>120,100株</td> <td>2.13%</td> </tr> <tr> <td>外国法人等</td> <td>71,400株</td> <td>1.26%</td> </tr> <tr> <td>証券会社</td> <td>139,403株</td> <td>2.47%</td> </tr> <tr> <td>自己名義株式</td> <td>324,438株</td> <td>5.74%</td> </tr> </tbody> </table>	種別	株数	割合	個人-その他	4,941,959株	87.47%	金融機関(証券会社を除く)	52,700株	0.93%	その他国内法人	120,100株	2.13%	外国法人等	71,400株	1.26%	証券会社	139,403株	2.47%	自己名義株式	324,438株	5.74%
種別	株数	割合																				
個人-その他	4,941,959株	87.47%																				
金融機関(証券会社を除く)	52,700株	0.93%																				
その他国内法人	120,100株	2.13%																				
外国法人等	71,400株	1.26%																				
証券会社	139,403株	2.47%																				
自己名義株式	324,438株	5.74%																				

株主メモ

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
 定時株主総会 11月
 基準日 8月31日
 公告方法 電子公告により当社ホームページ
 (<http://www.mkb.ne.jp/>)に掲載いたします。
 ただし、事故その他のやむを得ない事由によっ
 て電子公告による公告をすることが出来ない場
 合は、日本経済新聞に掲載いたします。
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (郵便物送付先) 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話お問合せ) 0120-782-031 (フリーダイヤル)

株主・投資家通信

第17期決算のご報告

2013年9月1日～2014年8月31日



証券コード: 3815

メディア工房 検索 <http://www.mkb.ne.jp/>

株主の皆様へ

当事業年度におけるわが国の経済は、平成26年4月の消費税増税により一時的に個人消費の落ち込みが見られたものの、政府の経済政策による円安・株高基調、設備投資の回復、輸出関連企業を中心とした企業収益の改善等、緩やかな景気回復傾向にありました。



代表取締役社長
長沢 一男

一方で海外経済は、米国では雇用情勢の回復を背景に経済の底堅さが表れ始めたものの、中国等新興国経済の成長率の鈍化や、地政学リスクが顕在化するなど、企業を取り巻く経済環境の不確実性は依然として高く、国内景気が下押しされるリスクが存在しております。

当社の主力事業であるコンテンツ事業において、古いコンテンツは、引き続き、スマートフォンへの対応強化に注力して参りました。各移動体通信事業者のスマートフォン用公式サイトに質の高い古いコンテンツを積極的に投入すると同時に、「LINE」や「GREE」などのプラットフォーム提供事業者等へのコンテンツ提供による配信網の拡大に努め、AppStoreやGooglePlayへネイティブアプリを投入するなど売上拡大を図って参りました。また、スマートフォンコンテンツ市場を牽引しているゲームジャンルにも参画し、今後も継続的に配信できる体制づくりを行って参りました。以上の結果、2014年8月期の売上高・営業利益・当期純利益は過去最高となりました。

今後とも、株主の皆様のご期待に応えるべく、お客様満足度を最優先したオリジナリティに富んだコンテンツ及びサービスを提供し、経営資源を効率よく運用していくことで、企業価値の向上を図って参ります。

株主の皆様におかれましては、相変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

事業戦略

1 スマートフォン対応の推進

①配信網の拡充

スマートフォン向けコンテンツの開発体制、並びにプロモーション体制を強化し、各キャリア公式スマートフォンサイト、「LINE」を始めとしたプラットフォーム提供事業者へのコンテンツの提供、また、エンターテインメント性に富んだネイティブアプリをAppStoreやGooglePlay等に投入するなど配信網の拡充を図って参ります。

②コンテンツジャンルの拡大

スマートフォンの本格普及に伴い、若年層ユーザーを如何にして獲得し、マネタイズを図っていくかが成長に欠くことのできない要素となっております。当社では、今後、更なる拡大が見込まれるゲーム等エンターテインメントコンテンツの企画・制作に注力して参ります。



また、当社では、ゲームアプリの企画・制作に注力しており、平成26年10月に国内外ゲームコンテンツのパブリッシング事業に強みを持つ株式会社ブルークエストの株式取得・第三者割当増資を引き受け、子会社化致しました。当社グループのコンテンツ・サービスとのシナジー効果を発揮して参ります。



2 海外向け配信チャンネルの拡大

当社では既に中国においてSNSサイト「開心網」、ポータルサイト「QQ.com」、「SOHU.com」、中国での検索サービスシェアの約70%を持つ「Baidu（百度）」にコンテンツを提供しており、ターゲットユーザーは11億人となっております。

また、平成26年4月には韓国最大手の通信キャリアであるSKテレコムが運営するプラットフォーム「T-Store」にて古いコンテンツの配信を開始しており、配信コンテンツ数の増加に向けて邁進して参りました。

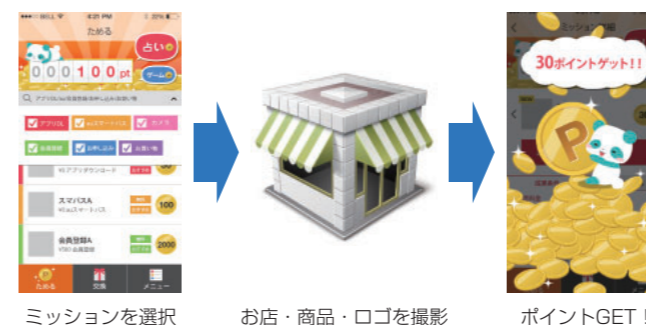
積極的な海外配信チャンネル

コンテンツ配信先	規模
SNSサイト「開心網」	会員数 1.1億人
ポータルサイト「QQ.com」	中国最大級のポータル 会員数 7億人
ポータルサイト「SOHU.com」	中国第三位のポータル 会員数 3億人
検索サービス「Baidu(百度)」	中国で検索サービスシェア 約70%

3 新規事業の展開

フィーチャーフォンからスマートフォンのユーザー移行の加速に伴い、スマートフォン向け新規事業を子会社にて順次展開して参りました。今後は100%連結子会社の吸収合併に伴い、経営資源の最適配分を推進し、事業展開を加速して参ります。

株式会社ギフトカムジャパンでは、AR技術を応用した画像マッチング技術を用いたO2O広告ビジネスへ参入致しました。画像マッチング機能はアプリバージョンアップにより搭載されており、クライアントの開拓とユーザー数の拡大に向けて努力して参ります。



財務諸表(個別)

貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	当期 (2014年8月31日現在)	前期 (2013年8月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	2,737,958	2,624,470
固定資産	1,070,572	777,027
資産合計	3,808,530	3,401,498
(負債の部)		
流動負債	1,066,040	893,227
固定負債	521,076	631,952
負債合計	1,587,116	1,525,179
(純資産の部)		
株主資本	2,209,974	1,853,112
新株予約権	11,440	23,206
純資産合計	2,221,414	1,876,318
負債・純資産合計	3,808,530	3,401,498

損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	当期 (2013年9月1日から 2014年8月31日まで)	前期 (2012年9月1日から 2013年8月31日まで)
売上高	2,432,126	2,413,976
売上原価	813,863	794,712
売上総利益	1,618,263	1,619,263
販売費及び一般管理費	894,861	898,037
営業利益	723,401	721,225
営業外収益	11,157	12,503
営業外費用	12,321	10,917
経常利益	722,237	722,811
特別利益	540	20,435
特別損失	28,974	55,971
税引前当期純利益	693,803	687,276
法人税、住民税及び事業税	283,229	273,390
法人税等調整額	△ 6,387	299
当期純利益	416,961	413,585